

カトレア

Cattleya

2024 Winter

134
令和6年

川内市医師会立市民病院

主催：川内市医師会立市民病院

人生100年時代の
パーキンソン病につ

川内市医師会立市民病院 脳神
田



令和5年11月11日 第8回市民公開講座

CONTENTS

- 特集 新年のあいさつ
- 地域医療連携室だよりvol.25
- 外来担当医師一覧
- 新人紹介／ニュース
- 身体に優しい健康レシピ
- リレーエッセイ

基本理念

私たちは、地域の中核病院として、急性期医療を推進し、
安全で信頼される医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼され満足される医療を目指します。
2. 質の高い急性期医療を推進し、高次救急医療の確立を目指します。
3. 地域包括ケアシステムの推進に伴い、地域の医療機関と連携し、
地域完結型医療の確立とリハビリテーションの充実を目指します。
4. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に
努めます。

患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで充分な説明を受け、
その上で検査や治療を選択すると共に、セカンドオピニオンを含め
医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療内容について知る権利があります。

新年のご挨拶



病院長
田實謙一郎

皆さん、(遅ればせながら)明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

今年は新年早々元日の能登半島地震、さらに翌日には羽田空港での大事故が起きました。それらは決して他人事ではなく、災害時の病院対応、医療安全、緊急避難など当院ならどうするかを考えさせられました。

今年の挨拶はそれらを元にまとめようと思っていたのですが、その矢先に、私自身が骨折、入院、手術を受ける羽目になりました(関係各署、ご迷惑をおかけしました)。

夜に転倒して左手首をついたときに明らかに骨折の状況で、鹿児島市内の救急対応の仕組みがわからず(そのあたり川内はしつかりしています)、神園先生に事情を話して鹿児島市立病院を緊急受診できました。整復で戻らず3日後に手術し無事終了しております。

皆さん、(遅ればせながら)明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

今年は新年早々元日の能登半島地震、さらに翌日には羽田空港での大事故が起きました。それらは決して他人事ではなく、災害時の病院対応、医療安全、緊急避難など当院ならどうするかを考えさせられました。

今年の挨拶はそれらを元にまとめようと思っていたのですが、その矢先に、私自身が骨折、入院、手術を受ける羽目になりました(関係各署、ご迷惑をおかけしました)。

しかし実際に受傷から現在までの経過を振り返ると、医療はきわめて複雑で高度で個別対応が必要な作業の連続だということを痛感しました。それが成り立っているのは医師、看護師、看護補助者、薬剤師、医療技術職、リハビリ、栄養士、MSWなど患者に接する職種のみならず、事務を含めたそれが自分が自分の役割をしつかりこなしているからにはなりません。さらに対象は疾患ではなく「ひと」です。高齢性や人間性も要求されます。世間にはいろいろな仕事がありますが、これほど技術、精神的にも高いものを要求される職業はないと思うのです。この仕事を選んで続けていくことに誇りをもつてください。

二つ目は、患者は大なり小なり不安を抱えていることですかね。私は医療従事者ですので仕組みは理解しておりますが、それで

実は私自身入院はもちろん、手術を受けるのも初めての経験でした。患者の立場として感じたことは多々あるのですが、その中で特にお伝えしておきたいこと2点をこの場を借りお話しさせて下さい。

一つ目は、皆さん自分の仕事に誇りをもってよいと言うことです。今回私の術後経過は良好で大

きな合併症もありませんでした。しかし実際に受傷から現在までの経過を振り返ると、医療はきわめて複雑で高度で個別対応が必要な作業の連続だということを痛感しました。それが成り立っているのは医師、看護師、看護補助者、薬剤師、医療技術職、リハビリ、栄養士、MSWなど患者に接する職種のみならず、事務を含めたそれが自分が自分の役割をしつかりこなしているからにはなりません。さらに対象は疾患ではなく「ひと」です。高齢性や人間性も要求されます。世間にはいろいろな仕事がありますが、これほど技術、精神的にも高いものを要求される職業はないと思うのです。この仕事を選んで続けていくことに誇りをもつてください。

も全く不安感がなかつたわけではありません。ですから一般的の特に初診の人たちが相当の不安を持っています。そのことを常に頭の片隅に置いているだけで接遇なども普通にできるのではないか。医療従事者は技術職である前に常識を持つた社会人でなければならぬのです。

今回の入院は鹿児島市立病院という鹿児島でトップの急性期病院でした。病床数の差以上に扱っている疾患の内容、職員数、収益なども当院とは大きな差があります。しかし、患者の立場からするとそれは関係なく、信頼できる病院かと言うことをみています。当院でできることを丁寧に確実に行い、地域へ返すことが信頼につながると思います。地元で医療を受けられることが地域住民にとって最もありがたいはずです。

昨年急性期医療をさらに進める

ように舵を取り、達成できた部分

もありますが、病院を持続的に安

定した経営状態を持って行くには

があることを感じています。後年

振り返って、2024年は済生会

川内病院を含めた地域で急性期医

療の体制づくりの重要な年であつた、となるはずです。

最後になりますが、皆さんも怪

我には十分お気を付けください。事故はほんの不注意、思いもよらぬタイミングで起こるようです。今年が皆さんにとつて有意義な一年であることを願っています。



新年のご挨拶



副院長
小川 正一

なあと。

閉塞感の中、忙しい時も悩んでいましたとしても辛い時も、ほんの少しのほんわかした気持ちや時間を持つて、少しでも前向きに進みたいと思うのです。

そこでみなさん、そういう時こそ、ほんの少しの優しさと思いやりをしてみませんか。

私自身は短気で我慢できない性格でかなり攻撃的なのですが、今後は

2024年を無事に迎えることができました。おめでとうございます。

新年にあたり、新たな目標を立てました。個人的に最近強く感じているのですが、「人間力」を磨きたい！と考えています。

昨年、無事に当院も開設30周年を迎えたが、みなさんは近年の医療体制やDPC病院としての役割、地域の中核支援病院としての役割など、どうも息苦しさを感じていませんか？

患者様は高齢化が進み、1つの病気だけで済むわけではなく複数の疾患が併存した状態で病気と闘い、加齢に伴う体力の限界とも闘っています。病院の役割としては、病態はますます重症化するのに、治療期間は短くする必要に迫られています。

COVID-19感染症に関する体制、収容体制や検査体制、リハビリ体制、事務体制など業務全般の将来への閉塞感を感じませんか？

そんな中、最近、強く思うのです。なかほんの少しの安らぎが欲しい

を磨きませんか！

新年のご挨拶



副院長
看護部長
久々湊 智予

に向けた評価の在り方が議論されています。

医療機関及びベンダーの改定時期の負担軽減、効率化を目指し「改定時期の後ろ倒し」が議論され、2024年度診療報酬改定より、薬価改定についてはこれまで通り「4月1日」に施行し、薬価改定以外の改定事項については、「6月1日」に施行することが了承されています。（メディコム

2024年診療報酬改定のポイント一部抜粋）

2024年新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、厚生局の立ち入り検査や病院機能評価受審がありました。厚生局の立ち入り検査では大きな指摘事項もありませんでした。病院機能評価受審では、「S」評価はなかつたものの前回よりも「A」評価が多く職員一同一丸となつて取り組んだ成果だと思つております。ちょうど一年前になりますが、COVID-19の院内クラスターが発生し、苦い経験が生かされスムーズな対応ができたと思いま

たつ」は、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」になるようです。春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になりそうです。

この小さな積み重ねが大きくなつて欲しいです。こうすることで、病院内の人間関係や患者様やご家族の満足度も増え、全体も個人も満足度が増して欲しいと考えています。

今年は診療報酬改定の年でもあり、6年に一度の医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定となります。改定の翌年の2025年は「地域医療構想」の最終年であり、次期改定は地域医療構想も踏まえた内容となることが予想されます。同時改定を踏まえて「令和6年度の同時改定に向けた意見交換会」が設置され、改定の議論を行う前に、制度間の調整に関する議論が行われています。また、

2024年4月から「医師の時間外労働の上限規制」が始まるため、医師並びに医療従事者の働き方改革の推進

この小さな積み重ねが大きくなつて欲しいです。こうすることで、病院内の人間関係や患者様やご家族の満足度も増え、全体も個人も満足度が増して欲しいと考えています。

今年は診療報酬改定の年でもあります。この小さな積み重ねが大きくなつて欲しいです。こうすることで、病院内の人間関係や患者様やご家族の満足度も増え、全体も個人も満足度が増して欲しいと考えています。

病院も大きく変化していくことと思います。その中で大事なことは、変わつてよいこと、変わつてはいけないことをよく見定めて変化に対応していくたいと思います。希望を胸に今年も宜しくお願ひ致します。

今年は診療報酬改定の年でもあります。この小さな積み重ねが大きくなつて欲しいです。こうすることで、病院内の人間関係や患者様やご家族の満足度も増え、全体も個人も満足度が増して欲しいと考えています。

今年は診療報酬改定の年でもあります。この小さな積み重ねが大きくなつて欲しいです。こうすることで、病院内の人間関係や患者様やご家族の満足度も増え、全体も個人も満足度が増して欲しいと考えています。

新年のご挨拶



事務部長

馬場 祥一

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルスの感染症分類が2類から5類へ変更され、コロナ補助金の廃止などにより経営環境も大きく変わったことから、当院としては病棟再編などを行い、地域の医療機関とも連携しながら地域医療の中核的病院、急性期の救急病院に特化した運営を行つてまいりました。昨年はクラスターの発生もなく患者数が確保できたことなどから収入は増加した反面、看護師確保対策や物価高騰などにより費用も増加し、経営的にはまだまだ厳しい状況が続いておりますが、この一年、職員の皆様方には多大なご協力とご苦労をいただきましたことに対し、改めて謝意と深い感謝を申し上げます。

本年は年明け早々、能登半島地震、羽田空港での衝突事故など波乱含みのスタートとなりましたが、原発を抱え、地震多発地帯にある本院としても決して他人事ではなく、災害や大規模事故に適切に対応できる体制

づくりの重要性を改めて実感したところです。また、6月には診療報酬改定が予定されておりますが、実質マイナス改定となるとの見込みも示されており、経営を取り巻く環境はますます厳しくなるものと考えてい

ます。持続的に質の高い医療・経営環境下においても、当院には地域医療支援病院としての役割をしっかりと果たしていくことが求められています。

には、職員一人一人が患者目線に立つたチーム医療に徹し地域医療へ貢献するという強い決意を持つこと、また、経営状況を理解し、コスト意識を乗り越えていくことが大切です。

このことから、引き続き、皆様方のご協力をいただきますとともに、情報を探し共に当院を盛り上げて参りたいと考えております。

終わりに、皆様方にとって希望に満ちた一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

第8回市民公開講座開催



11月11日土曜日、薩摩川内市総合福祉会館にて第8回市民公開講座を開催しました。今回の講師は脳神経内科部長の田邊 肇医師が務め、「人生100年時代のパーキンソン病について（パーキンソン病と共に楽しく、しなやかに生きる）」と題して、市民の方々へ解り易い講演が行われました。当日は予定する100名がほぼ満席となり、講演後も出席された方々からたくさんのご質問をいただきました。2部構成で行われたお薬相談・健康体操・フットケアなどの各ブースでは、来場された方々が抱えるお悩みに専門の職員が対応しました。ご参加いただいた市民の皆さん、医療関係者の皆さん、ご受講ありがとうございました。



地域医療連携室だより

vol.25

新年あけましておめでとうございます。コロナは落ち着いてきましたが、インフルエンザが流行しており、感染に注意しないといけない状況は続いております。ようやく、他の施設との連携もお互いに顔を合わせてできるようになってまいりました。スムーズな連携で患者様が安心して医療を受けられるよう、スタッフ一同努めてまいりますので、今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室 室長 梶島健太郎



ご存じですか？

川内市医師会在宅医療支援センター

『住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい』

そんな皆様の思いを支援します。

医療や歯科医療、介護が必要になったとき、さまざまな支援を受けながら住み慣れた家や地域で暮らし続けることができます。当センターでは、薩摩川内地域の在宅医療に関する相談対応や在宅医療支援体制のネットワーク整備等を行っています。

在宅医療支援センターの主な仕事を紹介

●相談対応（地域住民の方を対象）

- ・薩摩川内市にはどんな医療機関や施設等があるの？

住民の方や専門職の方等に、薩摩川内市の医療・介護・福祉に関する必要な資源情報を提供します。



・在宅医療ってなに？

在宅医療でどんなことができるのか、訪問診療や医療・介護サービスを受けるためにはどうしたらしいのか等、地域の高齢者サロンや事業所にお伺いしてお話しします。



・入院しないで家で療養したい

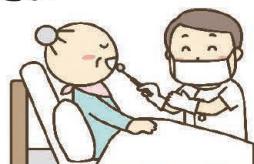
家で療養するために必要なサービスを提供してくれる事業所や、家に診察に来てくれる先生を探す等のお手伝いをします。

・お薬の管理が難しい、数が合わない等・・・。

お薬に関する困りごとに応じるために自宅に訪問できる薬局に繋ぎます。

・歯医者に行きたいけれど通えない、口に関する悩みを相談したい

歯科医院を受診できない方に自宅に訪問できる歯科医院を紹介します。その他、お口に関する悩みや困りごとに歯科衛生士が対応します。



●研修会・出前講座等の企画・開催



・いいせんネット研修会の企画・開催

医療介護に関するテーマでその分野の専門家を講師に迎え研修会を開催しています。実践に直結した知識やスキルの理解と修得を目指します。

・出前講座やミニ勉強会等の企画開催

専門職を対象とした出前講座やミニ勉強会を、随時、企画開催しています。

●医療介護に関する情報収集・管理やネットワーク構築

・医療資源の情報収集・管理・提供

薩摩川内市の医療資源に関する情報収集や管理、情報提供・発信を行っています。

・ICTによるネットワーク構築、運営

在宅医の支援やネットワークの構築、管理、いいせんリンクの運営を行っています。

いいせんリンクってなに？



川内市医師会では、ICTを活用した多職種連携情報共有システム（バ
イタルリンク）を導入し「いいせんリンク」と呼んでいます。

※いいせんとは・・・い=いい（良い） い=医療連携 せん=川内

これは、支援を行っている医療・介護従事者が、患者様ごとにひとつのグループを作り情報を共有することができるツールです。

電話やFAXより安全に、どこにいてもタイムリーな情報共有が可能です。

【いいせんリンクのメリット】

- ・無料で利用できます！
- ・担当する全職種が安全でタイムリーに新しい情報を共有できます
- ・忙しい業務中の電話対応やFAXの間違がなくなります
- ・画像の投稿や検査結果・日々のバイタルサインの管理も可能です
- ・メール機能を使って個別のやり取りやデータの送受信もできます

「いいせんリンク」



いいせんリンクに
ついてはこちら

ご希望の場所に職員がお伺いして詳しくご説明いたし
ますのでお気軽にご相談ください。

啓発活動

地域の高齢者サロン等に職員が出向き、在宅医療のことや当センターの役割を中心に健
康維持や介護予防等に関する講話を無料で行っています。各種資料や脳トレ、クイズ等を
準備して、楽しくお役に立つ話をしますので、お気軽にご相談ください。



地域の皆様を対象
とした講話の様子



川内市医師会在宅医療支援センター

薩摩川内市大小路町70番26号（川内看護専門学校敷地内）

担当：森園・川原 TEL：0996-22-4021 FAX：0996-22-8114

保健師・社会福祉士・歯科衛生士が在籍しています。

◆川内市医師会立市民病院 外来診察日程（担当医師一覧）

※ 当院は予約診療となっております。診療科の診察日をご確認の上、予約担当者へご連絡下さい。

※ 心臓血管外科は、蘇我教授は心臓外科・大血管、向原医師は血管外科全般となります。予約の際は、確認の上、ご連絡ください。

※ 救急患者につきましては、土曜日も平日同様に対応いたします。

曜日	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	小川 正一 喜川 寛哉			検査日	小川 正一 柿原 裕二	安藤優之介		検査日	小川 正一 新地 秀也	
脳神経内科	川野 純平		園田 理子						田邊 肇	
呼吸器内科		検査	隈元 朋洋 下馬謙健一 米 未紀子			検査	隈元 朋洋 下馬謙健一 米 未紀子			検査
消化器内科	前田 将久				隈元 亮 (再)紙屋 康之 (7日・21日)		隈元 亮 森園 周祐		隈元 亮	
	診療・検査		検査		診療・検査		診療・検査		診療・検査	
外 科	中園 俊博 槐島健太郎 (再)石部良平		手術日		中園 俊博 槐島健太郎 (再)石部良平		手術日		中園 俊博 槐島健太郎 (再)石部良平	
脳神経外科	田實謙一郎 (手術)		手術日		田實謙一郎 (脳ドック)		手術日			(脳ドック)
整形外科	手術日		神園 純一 佐保 伸 山田 佳景		手術日		川上 広高 川内 健寛	安武 祐貴	手術日	
放射線科	三木 徹生		三木 徹生		三木 徹生	検査	三木 徹生		三木 徹生	検査
リハビリ科	(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		西澤 輝彦	
心臓血管外科			向原 公介 (毎週)	曾我 欣治 (13日)				曾我 欣治 (1日)		
泌尿器科	大学派遣医師									
内分泌科					竹内 直矢					
リウマチ科									大坪 秀雄 (9日) 赤羽 宙志 (16日)	
高血圧内科	大石 充 (5日)									
呼吸器外科							上田 和弘 (8日・22日)		前田 光喜 (2日・16日)	

*外来受付時間 8:30 ~ 11:30

学術発表会



10月6日(金)、院内会議室にて第37回市民病院学術発表会を開催しました。今回は3階東病棟、4階東病棟、放射線課、総合リハビリテーション部、麻酔科、呼吸器内科から発表があり、院内外の医療関係者の方々に多数ご参加いただきました。次回は来年4月の開催です。今回の演題は以下のとおりです。

《演題：発表順》

1. 3階東病棟「大腿骨近位部骨折にて手術療法を予定とする高齢者への嚥下機能評価の有用性について」
2. 4階東病棟「心不全患者指導の充実に向けての取り組み」
3. 放射線課「腰椎骨密度測定におけるAI Assist機能の有用性について」
4. 総合リハビリテーション部「当院の地域リハビリテーション広域支援センター活動の紹介」
5. 麻酔科「最近の周術期管理における輸液療法の進歩」
6. 呼吸器内科「癌性胸膜炎に対する滅菌調整タルクを用いた胸膜瘻着の検討」

新人紹介

10月～12月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介いたします。
どうぞよろしくお願いします。



坂口 真理
4階西病棟
看護師

11月20日付で入職致しました。久しぶりの急性期病棟勤務で、日々の業務に圧倒されています。看護師生活も長くなりましたが、まだまだ学ぶことがあります。毎日、頭がパンクしそうになりますが、楽しく勤務させて頂いています。忙しい中、親切に指導して下さる皆様に早く追いつけるよう精進します。よろしくお願いします。



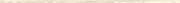
谷口 優美
4階西病棟
看護助手

11月より入職致しました。言葉がうまく出ずに話しが下手なのですが、皆さまのご迷惑にならないように一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



厚地 美香
4階西病棟
病棟クラーク

11月より入職致しました。不慣れな点も多く、皆様にご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、一日でも早く業務に慣れるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。



宮路 ちえみ
薬剤部
助手

12月より薬剤部助手として入職致しました。毎日、新しい事を覚えるのに必死ですが、慌てず正確に仕事が出来るように精一杯頑張ります。ご指導よろしくお願い致します。



佐々木 いちご
地域医療連携室
事務

10月より入職致しました。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早く業務を覚えられるように頑張ります。よろしくお願いします。



久松 秀隆
総務コンシェル課
施設管理

12月より入職致しました。不慣れな点や至らぬ点ばかりで既に何かとご迷惑をお掛けしておりますが、共に働く仲間として務まるよう精進して参りますので、ご指導の程よろしくお願い致します。



岩佐 敏子
医事業務課
外来医事

12月11日より入職致しました。医療事務の仕事はもとより、「身だしなみ・挨拶・表情・態度・言葉遣い」を常に心掛けながら、早く業務を覚え頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



出前講座



10月18日(水)、19日(木)、薩摩川内市の丸田病院、かみむら耳鼻咽喉科にて出前講座を開催しました。2日間にわたり感染管理認定看護師の中野智子が「院内感染防止」について講演を行い、およそ50名の医療従事者が受講しました。当院では医師や看護師などの専門職による出前講座を無料で開催しておりますので、是非ご利用ください。

職場体験



10月31日～11月2日の3日間、中学生の職場体験学習がありました。れいめい中学校から3名を受け入れ、保育所や看護部、リハビリの仕事を体験しました。看護部では手洗い評価キットを用いて洗い残しを確認すると、思っていたより洗い残しがあり、感染症認定看護師より正しい手洗い方法を教わりました。

出前講座



10月31日(火)SS プラザせんだいにて出前講座を開催しました。今回は薩摩川内市保健福祉部保護課主催の関係機関連絡会議において、脳卒中リハビリテーション認定看護師の福永香が「脳卒中・パーキンソン病・認知症の方への関わり方」と題し、約40分にわたり講演しました。また当日は副院長兼看護部長の久々湊智予が「看護師の確保、育成」について、約130名の参加者に説明を行いました。

勤労感謝の日



11月22日(水) 1日早い勤労感謝の日、ちゅうりっぷ園の子ども達からのメッセージ「いつもありがとうございます。おしごとがんばってください。」と手作りカレンダーのプレゼントがありました。

仕事で疲れた時、子ども達の手作りカレンダーを見て癒されたいと思います。

NEWS

Sendai Medical Association Hospital
October - December



今月のスマイル

行事食「クリスマス」



当院では、入院患者様に少しでも季節感を感じていただけたらと、年に数回「行事食」を提供しております。栄養士、調理師ともに腕によりをかけて作りました。患者様に喜んでいただけた幸いです。

《12月25日(月)昼食はクリスマスマニュー》

【お品書き】
 炊込みピラフ
 玉ねぎサラダ
 コンソメスープ
 クリスマスケーキ

第62回

身体に優しい健康レシピ

レモンと大根とレタスのマリネ

エネルギー(1人分):61kcal、たんぱく質2.3g、脂質3.4g、塩分0.5g

作り方

- ① レモンは、薄く「いちょう切り」にします。
- ② 大根は薄く「いちょう切り」にし、薄く塩をして水気を絞ります。
- ③ レタスは3cm角に切り、塩水に浸けて軽く水気を絞ります。
- ④ ロースハムは2cm角の角切りにします。
- ⑤ レモン汁、オリーブオイル、薄口醤油、砂糖をよく混ぜ合わせ
①～④の材料と和えます。
- ⑥ 最後に好みでブラックペッパーをかけて仕上げます。



材料(1人分)

国産レモン	20g
大根	50g
レタス	20g
ロースハム	10g
レモン汁	3g
オリーブオイル	3g
薄口醤油	1.5g
砂糖	1g
ブラックペッパー	少々

●栄養メモ

レモンにはポリフェノールが含まれています。ポリフェノールには優れた抗酸化作用があり、生活習慣病の予防やアンチエイジング効果も期待できます。また、レモンの皮には「ルチン」というポリフェノールが含まれており、動脈硬化予防にも効果が期待できます。

爽やかな風味が特徴のレモンは夏をイメージさせるかもしれません、実は国産のレモンの旬は「冬」。皮ごと料理に使うことで、香りも栄養も上手に取り入れてみてはいかがでしょうか?

栄養管理部 山田 真由美

等々。ぜひ行ってみてほしい。これからも、愛車に乗つてたくさんドライブを楽しもうと思う。
神宮敷地内にある「山神社」、肝付にある「塚崎の楠」、熊本県天草市の「倉岳神社」

まであり、その一つ一つに個性があつて聴いていて飽きない。歌いながらドライブし、自然に触れに入つたり神社を巡つたりする。食事もほとんど車の中でとり、直財布は寒くなつてしまふが、それ以上にドライブを通じてさまざまなこと・ものに触れ、心を豊かにすることができる。

そんな私のおすすめスポットは、霧島等々。晴れた日の道を、愛車に乗つて好きな音楽を聴きながら走る。これ以上に楽しく幸せなことはない。

リレー エッセイ

「すきなこと」

4階東病棟

山口 舞衣